

介護の時代の情報誌

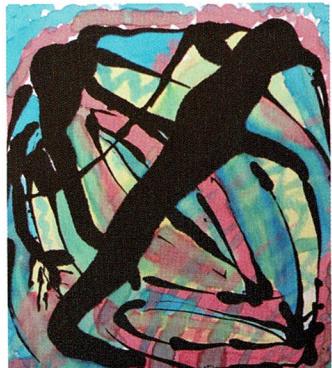
Better Care

[ベターケア]

特集

住まいによって 健康はかわる

93
2021 Autumn
秋



暮らしのなかで学びつづけることが重要。

鈴木隆雄 [国立長寿医療研究センター理事長特任補佐、桜美林大学老年学総合研究所所長]

インタビュアー: 中澤まゆみ [ノンフィクションライター]

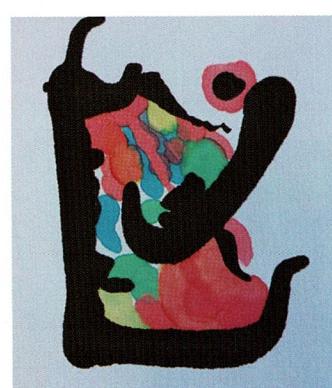
在宅とシームレスに一本化された病院で
「住まいに帰る」を実現する医療。

おうちにかえろう。病院 [東京都板橋区]

いくつになっても、安心して
近隣とかかわり続けられる暮らしを。
荻窪家族レジデンス

プロだからわかる気づきがある。
そばにいるからできる支援がある。
くらしの保健室たま ~ふらっと相談~

利用者本位の理念を貫き、
施設評価と、
介護の質の向上に邁進。
特養ホームを良くする市民の会



惜別

できるだけ、がんと闘わない。
有言実行の中村仁一さんの最期の日々。
中村仁一 [医師・自分の死を考える集い主宰]

百人百色の介護

牧之原市 [静岡県]
尼崎市 [兵庫県]



「丁寧なヒヤリングとシームレスな手配」で 万全を尽くします

介護旅行の場合、「丁寧なヒヤリングとシームレスな手配」が
私たちトラベルヘルパーのスタンダードです。

コロナ禍をとおして、それが私たちが信頼をいただく原点なのだと実感しました。

お客様の希望に沿えなくなっていたコロナ禍で、人生最後の旅行、ご家族との最後の団らんなどのほか、コロナ禍での必要重要な引っ越しのための移動をとおして、私たちトラベルヘルパーができるることは、単に「旅行」ではなく、「生きがい」「心の繋がり」のお手伝いだ、ということに改めて気づきました。

❖ お嬢様の住む街へお引っ越し



タクシー、特急、新幹線を乗り継いで、新しい街へ引っ越しです。

東北新幹線はやぶさの中で、カニ飯を「うまいなー」と完食されました。おいしい駅弁で、旅行気分を味わっていただけた

でしょうか。移り行く車窓を眺めながら、初めての街での新しい生活、最愛のお嬢様が近くにいる安心感、これから暮らしに思いを馳せていらっしゃいました。

後日、施設スタッフの方からメールをいただきました。

「このたびは本当にありがとうございました。私たち職員にとって、ご本人とご家族の再会のお手伝いは、このご時世、価値あるものだと考えております。あ・える俱楽部さんのサービスを知ることができ本当に良かったです。スタッフ一同、感謝感激しています」

❖ 1年でいちばん大事なイベント。 ご主人の命日のお墓参り

毎年おひとりでお墓参りされていらっしゃいま

すが、コロナ禍でひとりでは不安と、トラベルヘルパーをご利用いただきました。

お寺に到着すると「やっと来られたわ」と涙を浮かべ、トラベルヘルパーに「あなたがいたから、ここまで来られた。いろいろお話をできましたし楽しかったわ。ケアマネジャーに言って、リハビリプラン変えてもらわなきゃ。もう少し階段を上れるようにならなきゃね」と、来年のお墓参りに心を向けていらっしゃいました。



❖ 必要な外出だから、万全を尽くして

「千葉の施設に入居している父を、自分の住む四国に呼び寄せたい。コロナ禍での移動を、安全と安心を最大限に考慮して、感染予防に万全を尽くしたい」と、ご相談いただきました。



ストレッチャーのまま飛行機に搭乗するために必要な手続き、介護タクシーの手配、コロナ感染予防対策を万全に、シームレスな手配を行いました。

「最後まで自分らしくありたい」というお客様の願いを受け止めて、これからも、「人生終盤」の多様なニーズに応える新しいトラベルヘルパーサービスを続けてまいります。

(マスクなしの画像は撮影のために外しました)

介護旅行の1,300件の事例を紹介しています
【トラベルヘルパーマガジン】<https://travelhelper-magazine.jp/>



[介護旅行]

【トラベルヘルパーのご用命はあ・える俱楽部へお気軽にどうぞ！】
株式会社 SPI あ・える俱楽部 URL <https://wwwaelclub.com>
〒156-0051 東京都世田谷区宮坂3-24-11-1F
TEL.03-6415-6480 / FAX.03-6415-6488 / e-mail tabi@aelclub.com
※トラベルヘルパー（外出支援専門員）®は株式会社 SPI の登録商標です。